

バラのまちコンサート



2016年10月23日(日) 13:30開演 与野公園(中央区本町西)

※雨天の場合は与野本町コミュニティセンター多目的ルーム(小)にて開催。※環境負荷軽減のため歩・自転車・公共交通機関でご来場ください。

13時30分~

Erhu Breeze アルフブリーズ

民族楽曲からジャズ、ポピュラーまで多彩なステージ



[二胡] 春恵(チュネ)

中央音楽学院(北京)の民族楽器科に学ぶ。北京にて国家第一級奏者ガオ・ヤン氏、ヤン・シュエ氏、上海にて国家第一級奏者ミン・フィフエン氏など各師に師事。中国楽曲だけでなくジャズやクラシック、中国古典楽器や西洋楽器、和楽器など多ジャンルの共演やレコーディングなど幅広く活動中。パリ・ロンドン・北京・ソウル等での海外文化交流演奏も務める。第1回中日韓国際二胡音楽コンクール海外部門で「金賞」、第29回アジア国際音楽コンサート中国音楽理事会主催で「銅賞」など数々の受賞歴をもつ。2013年からユネスコ平和芸術家城之内ミサ「世界遺産トーチランコンサート」に参加。ホームページ<chune-erhu.net>。



[ピアノ] 中林 万里子

アメリカのバークリー音楽大学で、ジャズピアノ、作編曲を学ぶ。在学中にR&Bボーカルバンドと自己のオリジナルジャズバンドで、ボストンで演奏活動を行う。帰国後の現在、さまざまなアーティストとの共演、楽曲提供、レコーディングなどを重ねている。
自身がキーボード・アレンジを担当するプロジェクト「LuvCity」のアルバムが、ニューヨークのFM局「WBAL」で、2009年のベスト・アルバムに選ばれ、シングル「Steppin'Out」は全英でリリースされる。ピアノトリオのリーダープロジェクト「madoron」、ほかセッションライブ、劇伴演奏など、幅広く活動中。ホームページ<madoron.com>。



[パーカッション] 阿部 梓穂

東京を中心にポップスやゴスペル、シャンソン、ジャズ、ラテン、クラシック、ミュージカル、ハワイアン、日本古典音楽、アニソン、CMなど幅広いジャンルのライブやレコーディングに携わる。これまでにHYDE(L'Arc~en~Ciel)やK.A.Z(Oblivion Dust)によるロックユニット「VAMPS」、CHARA、平山みきなどのライブをサポート。長年 Michel Jackson のコーラスを務めてきた Linda McCrary や、近代ゴスペルのヒットメイカー Tomy Walker、フィンランドのチェロヘビーメタルバンド「APOCALYPTICA」との共演を果たす。その他、Christian Dior ファッションショーでのパフォーマンスライブ、ブランタリウムでの生演奏など活動を広げている。

14時30分~

Roses ローゼス

アルトサックス、ベース、ピアノのトリオユニット



[アルトサックス] 増田 ひろみ

埼玉県川越市出身。3歳よりピアノを始める。高校時代、プラスバンドでバリトンサックスを担当。シャーブス&フラツツのリードアルトサックス奏者、大山日出男氏に師事。都内及び近郊のジャズライヴハウスにて活動中。河野三紀(p)グループで Rufus Reed(b)、Carl Allen(ds)、Jonathan Blake(ds)らと共に演。竜野みち子(p)グループでは Stan Gilbert(b)、Ernie Watts(ts)と共に演。平井庸一(g)グループで Ted Brown(ts)と共に演。初リーダーアルバム「Maybe September」では Gene Dinovi(p)、Neil Swainson(b)、Ernesto Cervini(ds)と共に演するなど、精力的なステージ活動を展開している。



[ベース] 堀 剛(ほり つよし)

1966年香川県生まれ。1988年に宮間利之とニューハード・オーケストラに入団。同バンドで NHKセッション505や日本武道館でのオールジャパンジャズエイドに出演。TBSテレビ「ザ・ベストテン」のバックバンド経験を経て1990年イタリアで開催されたストリートミュージシャンのフェスティバル「フェラーラ・バスカーズフェスティバル」に出演。1992年には渡米し、ニューヨークでマーク・イーガン氏に師事。ハーレムを中心に音楽活動を始める。2009年セカンドアルバム「レジスタンス」をリリース。現在、宮間利之とニューハード・オーケストラのレギュラーベーシストとして宝塚歌劇団との演奏、自己のバンドで活躍中。



[ピアノ] 安カ川 真理

兵庫県出身。大阪音楽大学卒業後、N響メンバーと共に演奏するなどクラシックで演奏活動。その後木村博美氏、安次嶺悟氏に師事。2001年に上京し本格的にジャズピアニストとして活動を開始。有名ミュージシャンとの共演多数。2006年に製作された中村真理子のアルバムのレコーディングに参加。小さな身体から紡がれる繊細かつ情熱あふれる演奏に定評がある。2011年さいたま市西端10周年記念パフォーマンスコンテストにて安カ川真理トリオで入賞。イタリアにわたりアントニオ・フラオ氏のレッスンを受ける。2012年ラテンJazzバンド marinho rico(マリーニョ・リコ)をドラマーの赤城勝彦氏と共に結成。